

A区分・C区分共通  
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和6年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	舞踊	種目	バレエ
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分
------	-----

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじんとうきょうしていばれだん 公益財団法人東京シティ・バレエ団	団体ウェブサイトURL	<a href="https://www.tokyocityballet.org/">https://www.tokyocityballet.org/</a>
代表者職・氏名	代表理事 依知川悦子		
制作団体所在地	〒 136-0073 東京都江東区北砂2-8-5 ワールドビル1階	最寄り駅(バス停)	西大島駅(北砂2丁目バス停)
電話番号	03-6666-0390		
ふりがな 公演団体名	とうきょうしていばれえだん 東京シティ・バレエ団	団体ウェブサイトURL	<a href="https://www.tokyocityballet.org/">https://www.tokyocityballet.org/</a>
代表者職・氏名	理事長 安達悦子		
公演団体所在地	〒 136-0073 東京都江東区北砂2-8-5 ワールドビル1階	最寄り駅(バス停)	西大島駅(北砂2丁目バス停)
制作団体 設立年月	1968年6月		
制作団体組織	役職員 代表理事:依知川悦子 理事:中島伸欣 小林洋彦 石井伸夫 山本千絵 評議員:石井清子 渡邊洋子 鳥海壮宜 長谷川孝男 監事:高取和郎	団体構成員及び加入条件等 団体構成員:160人 加入条件:バレエ団員としての実力を認められた者	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	山本千絵
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者名	山本千絵
本申請にかかる連絡先 (メールアドレス)	<a href="mailto:info@tokyocityballet.org">info@tokyocityballet.org</a>		

<p><b>制作団体沿革</b></p>	<p>1968年、合議制によるという理念の下、創立。以降、この精神を大切に、古典バレエと創作バレエ(オリジナルバレエ)を両輪のごとく上演し続けている。1994年より日本バレエ界において初めて東京都江東区と芸術提携を結ぶ。これにより、ティアラこうとう(江東公会堂)において、毎年4演目(古典バレエ、創作バレエ、ティアラこうとうオリジナル企画「オーケストラwithバレエ」、オーディションで選ばれた子どもたちのとの共演が話題の「くるみ割り人形」)を提携公演として、低廉な料金で質の高いバレエ公演を企画・実施している。その他、江東区主催事業として、小学校を訪問しての「アウトリーチ事業」、同じく芸術提携団体である東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団との「オーケストラ&amp;バレエ体験」などのエデュケーションプログラムも意欲的に実施し、地域への貢献にも力を入れている。その他、優れた海外振付家による作品の上演にも取り組み、ウヴェ・ショルツ振付「ベートーヴェン交響曲第7番」「オクテット」「Air!」、イリ・ブベニチュク振付「L'heure bleue」を日本初演するなど、Ballet for Everyone ～バレエの楽しさと豊かさをすべての人と分かち合う～というミッションの下、意欲的な活動を続けている。2009年一般財団法人設立。2016年7月1日より公益財団法人に移行する。</p>		
<p><b>学校等における公演実績</b></p>	<p>1984年 都立深川高校記念行事にて「レ・シルフィード」、八王子市・純心女子高校にて「パキータ」「白鳥の湖」第2幕(1987年)、「 Coppélia」(1991年)、東京都(主催)中高校生のためのバレエ鑑賞教室「Coppélia」(2003年)、「真夏の夜の夢」(2004年)、私立三輪田学園中学校・高等学校 芸術鑑賞教室「真夏の夜の夢」(2005年)「ジゼル」(2011年)「Coppélia」(2017年)。平成14年度、15年度、17年度、20年度、21年度、文化庁本物の舞台芸術体験事業(巡回公演事業)。平成22年度子どものための優れた舞台芸術体験事業(巡回公演事業)。平成23年度～25年度次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演事業)。平成26年度～30年度文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)。令和1年度～令和4年度文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)。日生劇場国際ファミリーフェスティバル2005年「真夏の夜の夢」、2011年「Coppélia」、2017年「Coppélia」、2022年「真夏の夜の夢」ニッセイ名作シリーズ(鑑賞教室/日生劇場)2014年「白鳥の湖」2022年「真夏の夜の夢」2006年より「ティアラこうとうアウトリーチ事業」にて、毎年江東区内小学校3～6校で実施。</p>		
<p><b>特別支援学校等における公演実績</b></p>	<p>平成14年度文化庁本物の舞台芸術体験事業(巡回公演事業)「Coppélia」佐賀県立ろう学校。平成20年度文化庁本物の舞台芸術体験事業(巡回公演事業)「Coppélia」埼玉県立坂戸ろう学校、埼玉県立東松山養護学校。平成25年度次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演事業)「Coppélia」長崎県立佐世保特別支援学校 平成26年度文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)「Coppélia」岩手県立一関清明支援学校、札幌市立豊成養護学校、北海道平取養護学校静内ペテカリの園分校 平成29年度文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)「Coppélia」香川県立善通寺養護学校。 2017年Tiara Ballet Daysサテライト企画 東京都立城東特別支援学校ワークショップ。 2019年ティアラこうとう社会包摂事業アウトリーチとして都立墨東特別支援学校。2023年江東区内特別支援学校にてアウトリーチ実施予定</p>		
<p><b>参考資料の有無</b></p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>	
<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p><a href="https://www.youtube.com/watch?v=Q7oie7filco">https://www.youtube.com/watch?v=Q7oie7filco</a></p>	
<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>	<p></p>
		<p>PW:</p>	<p></p>

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京シティ・バレエ団】

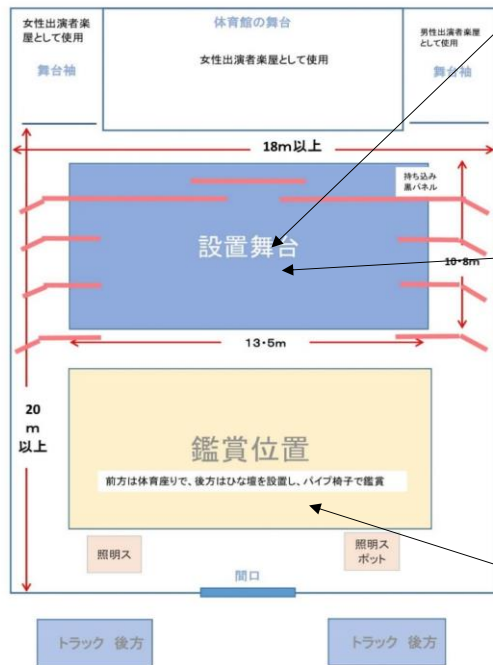
対象	小学生(低学年)	○			
	小学生(中学年)	○			
	小学生(高学年)	○			
	中学生	○			
企画名	ようこそ、バレエ「 Coppélia 」の世界へ				
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	第1部「バレエってなあに?～バレエを楽しもう!～」 第2部「Coppélia」より(Coppéliaの仕事部屋) 第3部「Coppélia」より(鐘の祭り) ■作曲:レオ・ドリーブ ■原作:ホフマン ■原台本:ニュイッテル サン・レオン ■原振付:サン・レオン ■演出・振付:石井清子 ■演出助手:長谷川祐子 ■衣裳:八重田喜美子、石井清子 ■照明:有限会社ハロ ■音響:株式会社シグマコミュニケーションズ ■大道具:ユニ・ワークショップ ■舞台監督:浅田光久				公演時間 100 分
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし		該当コンテンツ名	
	該当事項がある場合	権利者名		許諾確認状況	
演目概要	第1部「バレエってなあに?～バレエを楽しもう!～」では、バレエの歴史や、バレエ用語、マイムをどの学年の方にも解りやすく解説し、クラシックバレエのレッスン風景を見学します。第2部は「Coppélia」から《Coppéliaの仕事部屋》のシーンを、第3部では、同演目の《鐘の祭り》を上演します。「Coppélia」は、青年フランツが窓辺で見かけた美しい少女に心を奪われた事を知った恋人のスワニルダが、やきもちを焼いて、少女の家に忍び込みます。すると、その美しい少女は、Coppéliaという人形作りの老人が作った人形Coppéliaでした。てんやわんやの騒ぎの末に、フランツとスワニルダは仲直りをして、めでたく結婚する、という物語です。《Coppéliaの仕事部屋》ではCoppéliaとスワニルダが繰り広げる楽しい物語を、《鐘の祭り》では、バレエの美しさをたっぷりご覧いただきます。				
演目選択理由	「Coppélia」は明るく楽しい内容と、CM等で聴きなじみのある音楽により、バレエ鑑賞が初めての子どもでも物語に入っていきやすい演目のため、本演目を選択しました。第1部のバレエのレッスン風景ではダンサーの日々の様子を伝え、第2部では「バレエ作品にも物語がある」事を伝えるため、台詞がなくても踊りやマイムで物語が分かる事を体感して貰い、第3部は華やかなバレエを鑑賞します。この「Coppélia」を通して、バレエを身近に触れる事により、バレエへの理解と鑑賞の楽しさを伝えられるため、本プログラムを構成しました。				
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	「バレエ」は世界共通のものであり、ヨーロッパのみならず世界で広く文化として根付いているものです。言葉を使わずに踊りやマイムで感情を表現する事を知ってもらうために、第1部では、ワークショップでマイムを学んだ皆さんに舞台上で実演してもらい、言葉を使わない感情表現を発表して頂きます。また、第3部《鐘の祭り》の幕開き部分では、市長・市長夫人・花をまく子ども役として、先生、児童生徒の皆さん数名に出演してもらい、ダンサーと一緒にこの場面を盛り上げて頂きます。また、バレエは、音楽・衣裳・照明・大道具(美術)が揃う「総合芸術」です。一つの作品を創り上げるためには、多くの力と技術が必要となりますが、児童・生徒の皆さんには、舞台スタッフや出演者と一緒に機材や大道具の搬入や作品で使用する簡単な道具の組み立て、衣裳のアイロンがけ等を体験して頂きます。この体験を通して、体育館をステージへと変化させていく過程など、普段知る事の出来ない「総合芸術」の構造を知る事が出来ます。(感染症対策等により実施の可能性があります)また、当団では、後方で鑑賞する子供たちも舞台が良く見えるように、客席の設営も行っております。緩やかな傾斜のある客席で鑑賞する事で、舞台上に集中できる環境になっています。				
出演者	第1部 バレエってなあに?～バレエを楽しもう!～ 【解説】西澤美華子 【レッスン・マイム】回股治奈ほか16人 【パ・ド・ドゥ】男女1組  第2部 「Coppélia」よりCoppéliaの仕事部屋> 【おはなし】西澤美華子 スワニルダ: 庄田絢香、フランツ: 濱本泰然、Coppélia: 春野雅彦 Coppélia(1人) スワニルダの友人(6人) 中国人形(1人) ロココ人形(1人) ムーア人形(1人) ジャックマール人形(2人)  第3部「Coppélia」より<鐘の祭り> 時のワルツ ソリスト(4人)、コールドバレエ(8人)、曙(1人)、祈り(3人)、仕事(4人)、戦い(3人) 平和: 庄田絢香 濱本泰然				
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 27 名	運搬	積載量: 4 t		
	スタッフ: 21 名		車長: 9 m		
	合計: 48 名		台数: 2 台		

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出
	8:30	8:30-11:00		13:30	10分(2回)	15:30	17時00分
※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。							

本公演 実施可能日数目安  ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
	0日	0日	0日	0日	17日	
	11月	12月	1月	計	17日	
	0日	0日	0日			
※平日の実施可能日数目安をご記載ください。						

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	6人(マイム実演4人、花まきの子供役2人)
		鑑賞人数目安	500人



体育館レイアウト図



公演に係るビジュアルイメージ  
(舞台の規模や演出がわかる写真)

※採択決定後、図面等の提出をお願いします。

【公演団体名 東京シティ・バレエ団 】

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	120人(1学年)
<p>ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>必要時間:90分</p> <p>◆第1部(約45分間) ストレッチ【体験】 ダンサーを見本にストレッチを行います。 クラシックバレエのレッスン【見学・体験】 バレエの基本動作を体験 バレエのレッスンの一部を見学。 マイム【体験】 バレエ作品でよく使われるマイムを体験する。 体験したマイムを本公演でダンサーと一緒に舞台上で披露する。</p> <p>&lt;休憩 10分間&gt;</p> <p>◆第2部(約45分間) バレエ「 Coppélia 」についてのお話し～「 Coppélia 」に出てくる踊りを見ながら～【見学】 解説を交えながらバレエ「 Coppélia 」から3曲の踊りを鑑賞。 窓袋の歴史やトウシューズについても解説する。 「 Coppélia 」コーダ(終幕の踊り)の曲にあわせて・・・【体験】 バレエの基礎的な動きやポーズを取り入れた簡単なステップを指導し、全員で踊る。 質問コーナー バレエを始めたきっかけや、苦労した点等、児童生徒からの質問に、ダンサーが直接答える。</p>		
<p>ワークショップのねらい</p>	<p>バレエは、言葉のない芝居でもある事の理解を深めるため、言葉でなく身体で自分の気持ちを表現する方法の一つであるマイムを体験する。 動きに感情をのせる事で広がる表現をダンサーが実践し、相手に自分の思いを伝える面白さを体験する。 また、音楽に合わせて身体を動かす事の心地よさや、ダンサーと同じように動けない事のほか、バレエの成り立ちや衣裳の歴史、トウシューズの説明を受ける事で、様々な角度からバレエ芸術および本公演への期待度を上げる。。</p> <p>出演:解説者1名、ダンサー3名(女性2名、男性1名) スタッフ:2名</p>		
<p>その他ワークショップに関する特記事項等</p>	<p>ワークショップは舞台上で実演します。 身体を動かすため体操着での参加をお願いしています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

本事業への申請理由

【公演団体名

東京シティ・バレエ団

】

## ①本事業に対する取り組み姿勢

平成14年より本事業を実施しております。  
 演目は14年以來「 Coppélia」を上演しており、第1部ではバレエの歴史と基礎練習を実際のバレエ団の様子になるべく近い雰囲気を感じてもらえるような進行を組んでいます。第2部では音楽と表情と動きで登場人物の気持ちが理解できる楽しさを、第3部ではバレエの華やかさを感じて頂ける構成となっており、誰もが楽しめる内容になっています。  
 当団は、「Ballet for Everyoneーすべての人々にバレエの楽しさを」をミッションに掲げています。「バレエを見る機会は殆どない」「もしかしたら一生に一度の体験かも知れない」という感想は、本事業で毎年のように伺いますが、この事業で一生に一度の体験ができ、その楽しさを共有する事で、生の舞台芸術に親しみを持つきっかけとなると信じています。  
 初めて触れる舞台芸術は質の高いものでなければ、その後、興味を持ち続けることは難しいと思っております。地域差はありますが、この事業だからこそ、このプログラムに触れて欲しいと思っております。

## ②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫

「バレエ」を初めて実施する学校は、採択された段階で大きな不安を抱える事が多いようです。当団では、実施校側の不安を解消するため、舞台・事務局スタッフが資料を元に全体の流れの説明に伺っております。  
 本公演実施までに実施校側でご準備頂きたい事や、体育館の実寸、登下校の妨げにならないような搬入搬出のルート、トラック等の車両の停車位置を担当の先生と一緒に確認致します。打ち合わせ後には、各実施校毎に作成した本公演当日の搬入経路や児童生徒の鑑賞場所の図面を実施校に送付し、舞台設置作業が円滑に行われるように準備しています。  
 また、本公演までの間に質問等があれば連絡し、解決し、本公演当日は、再度進行を担当の先生と最終確認し、開演へとつなげております。

本事業に対する  
 取り組み姿勢、および  
 効果的かつ円滑に実施  
 するための工夫